

# 上辺見小学校 信頼される学校であるために

令和6年9月1日

## 不適切な指導の防止のために

### ○組織としての取組

- 1 管理職を中心に、校内の整理整頓に留意する。
- 2 盗撮や体罰、不適切な指導などの防止のための研修を実施する。
- 3 学年やブロックでの情報交換や生徒指導についての対応を複数の職員で行うこと、管理職への報告を密にすること等を通し、職員間のコミュニケーションを円滑にし、小さな異変を見逃さないよう心がける。
- 4 気になることがあるときには、管理職に報告・相談する。

### ○職員一人一人の取組

- 1 児童を個別指導するときは密室にならない場所で行うようにしたり、他の職員に協力を求めたりする。
- 2 普段から、自分の管理すべき場所の整理整頓に努める。
- 3 生徒指導の事案で迷ったときは学年、ブロック、生徒指導主事、管理職等、関係職員に相談する。

## 飲酒運転を防止するために

### ○組織としての取組

- 1 酒席に先立って
  - ・酒席会場には、原則として自家用車では参加しない。
  - ・運転代行での帰宅予定者については、飲酒前に運転代行を予約する。
- 2 学校主催の酒席に際して
  - ・幹事、管理職等は飲酒の有無、帰宅方法について事前に確認する。
  - ・運転代行での帰宅予定者については、その予約状況を確認する。
  - ・運転代行での帰宅予定者については、代行車への乗車を駐車場等で確認する。
- 3 その他
  - ・交通安全や飲酒運転の防止についての、校内研修を実施する。
  - ・茨城県警察で出している「交通安全かわら版」を適切に周知する。
  - ・飲酒運転等が他で発生した場合には、全職員で共有し、戒める。

### ○職員一人一人の取組

- 1 休みの日でも教職員であることを忘れない。
- 2 翌日の朝、運転する予定がある場合は、飲み会を行わない。
- 3 深酒をしてしまった翌日は運転しない。
- 4 飲み会の日の帰宅方法について、家族と共通認識をする。